



TAIYO KOKI

2023年度 第3四半期決算説明資料

株式会社太陽工機 証券コード：6164

2023年10月25日

01 — 第3四半期決算概要

02 — トピックス

03 — Q&A

01 — 第3四半期決算概要

Financial Results

受注高
(1~9月) **75.4**億円

前年同期比

▲ **15.4%**

売上高
(1~9月) **71.1**億円

前年同期比

+ **10.0%**

営業利益
(1~9月) **3.6**億円

前年同期比

▲ **25.0%**

営業利益率
(1~9月) **5.1**%

前年同期比

▲ **2.4p**

年間配当
1株あたり **50**円
(前期より10円増配)

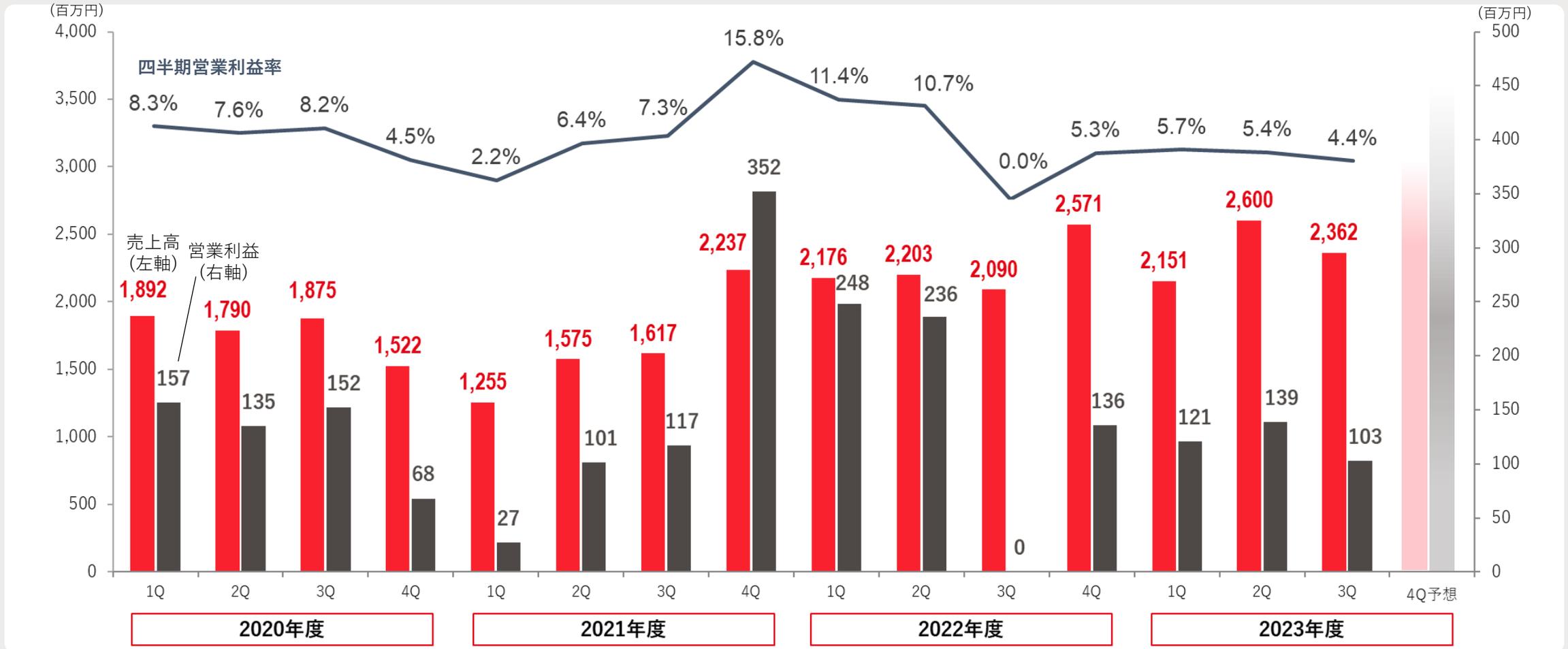
前年同期比較

1. 受注 …… 米州・その他アジアが増加し海外受注比率41.2%へ向上。業種別では産業機械・半導体関連が好調
2. 業績 …… 売上は潤沢な受注残高で増加。原材料費等の高騰の影響により利益は減少
3. 配当 …… 連続増配で過去最高水準

潤沢な受注残高により売上高は前期比で増加。原材料費等の高騰により利益は減少

(百万円)	3Q (1-9月)		前年同期比	2023年度 計画 (2023.2.8公表)
	2022年度	2023年度		
受注高	8,913	7,540	▲ 15.4%	11,700
売上高	6,470	7,114	+ 10.0%	10,000
営業利益	485	364	▲ 25.0%	1,000
営業利益率	7.5%	5.1%	▲ 2.4p	10.0%
経常利益	487	375	▲ 23.0%	1,000
当期純利益	326	254	▲ 22.1%	700

売上は第4四半期に集中する傾向。通期計画は第4四半期での挽回を図る

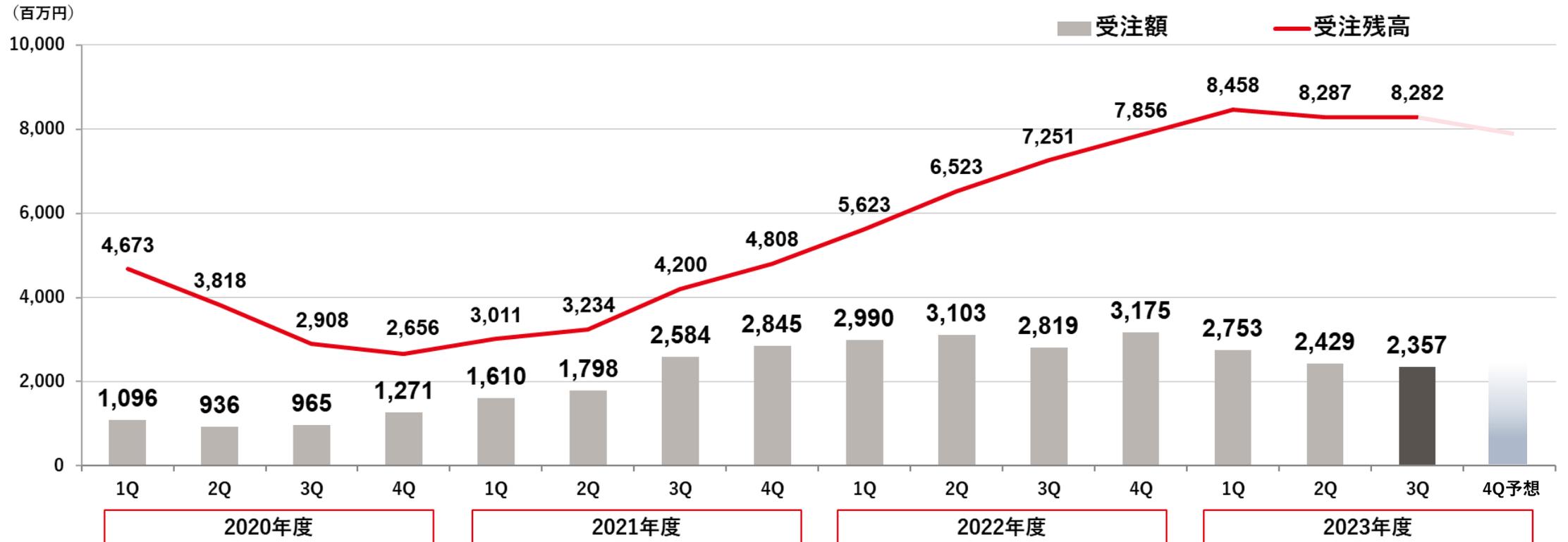


売掛金の早期回収、生産の平準化で棚卸資産が減少し、現預金が増加

(百万円)	2023年度	2023年度	
	6月30日	9月30日	増減
資産の部			
流動資産	6,354	6,093	▲ 261
現金及び預金	578	1,052	473
売掛金	2,207	1,569	▲ 637
棚卸資産	3,526	3,351	▲ 175
その他流動資産	41	119	78
固定資産	2,311	2,397	85
建物	705	689	▲ 15
土地	1,177	1,177	0
その他有形固定資産	173	274	101
無形固定資産	80	89	9
繰延税金資産	140	132	▲ 7
投資その他資産	35	33	▲ 1
資産合計	8,666	8,490	▲ 176

(百万円)	2023年度	2023年度	
	6月30日	9月30日	増減
負債純資産の部			
流動負債	1,768	1,669	▲ 98
買掛金	619	418	▲ 201
未払法人税等	97	1	▲ 95
製品保証引当金	181	149	▲ 31
役員賞与引当金	-	1	1
その他流動負債	870	1,099	229
純資産	6,898	6,821	▲ 77
株主資本	6,898	6,821	▲ 77
負債純資産合計	8,666	8,490	▲ 176

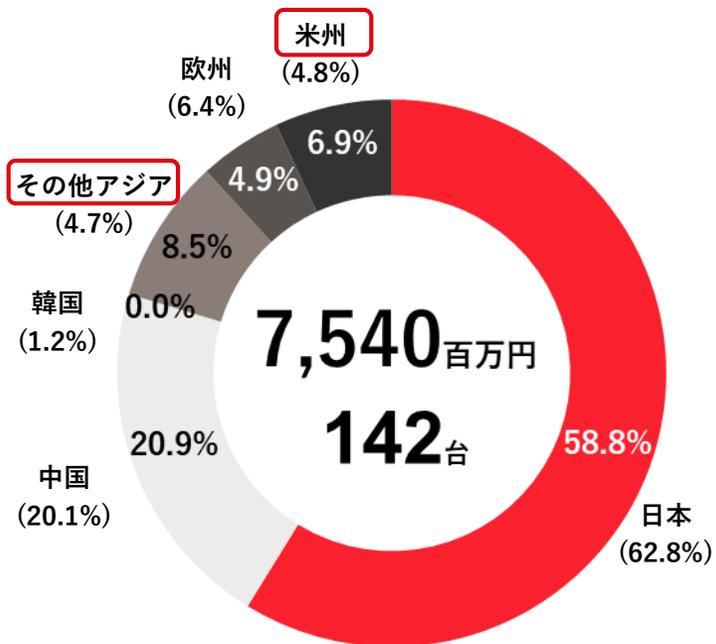
受注残高は高い水準で推移。来期以降の売上に貢献



米州・その他アジアが向上。産業機械・半導体関連が引き続き好調

※金額ベース
※カッコ内:2022年1-12月

据付地別

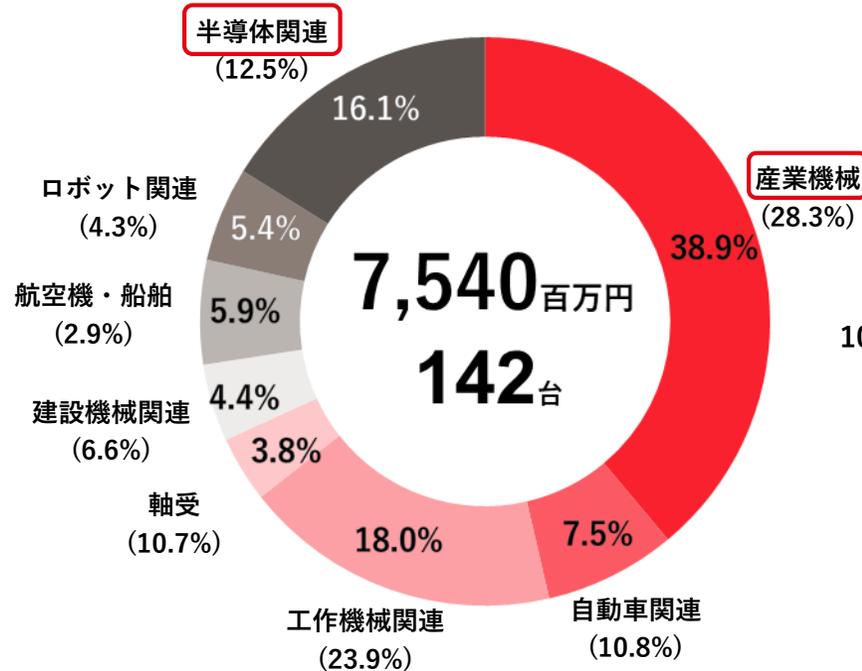


海外受注比率 **41.2%**

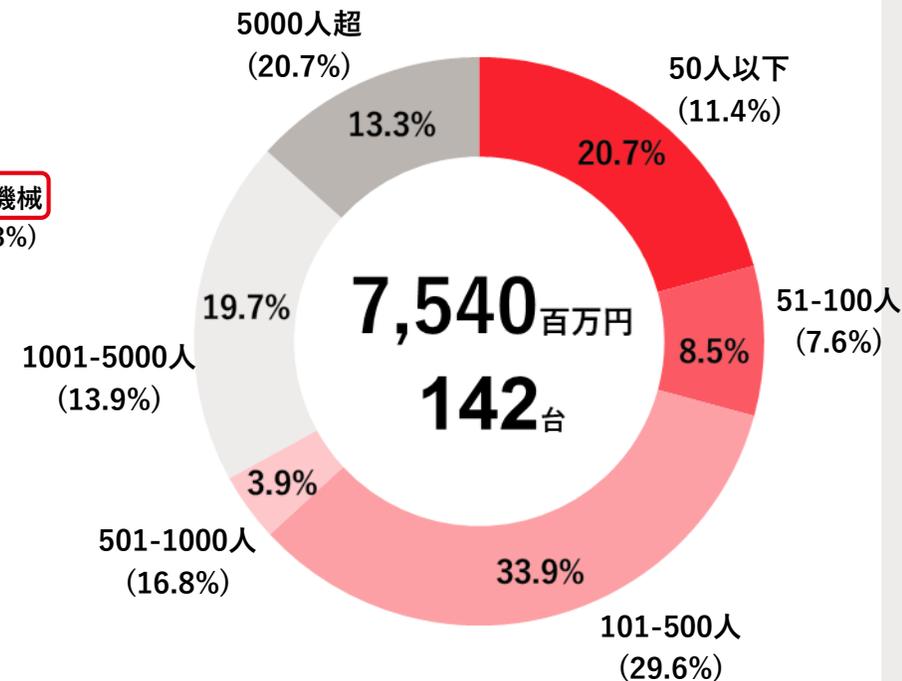
海外受注台数 **59台**

うち現地ユーザ **36.0%**

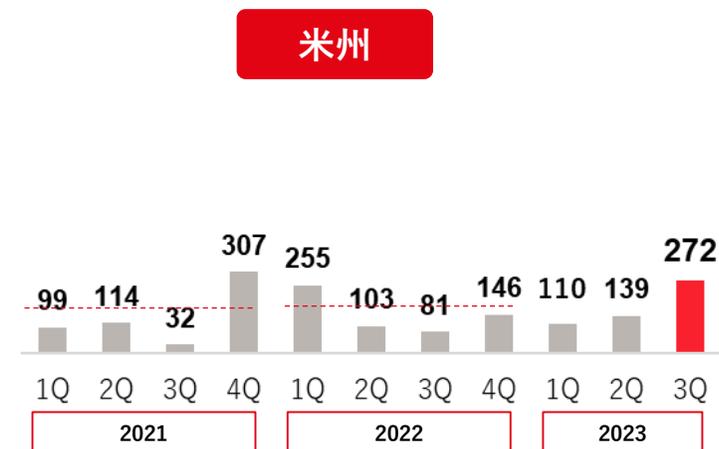
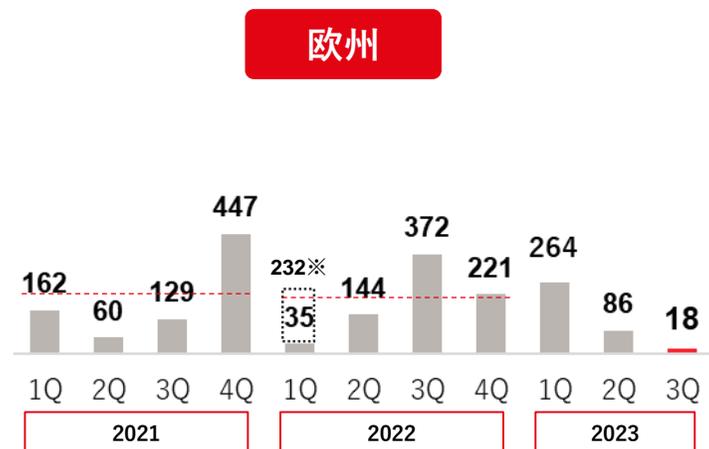
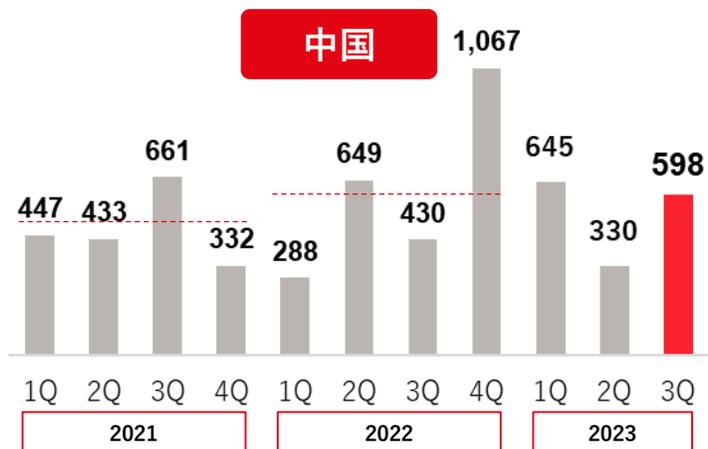
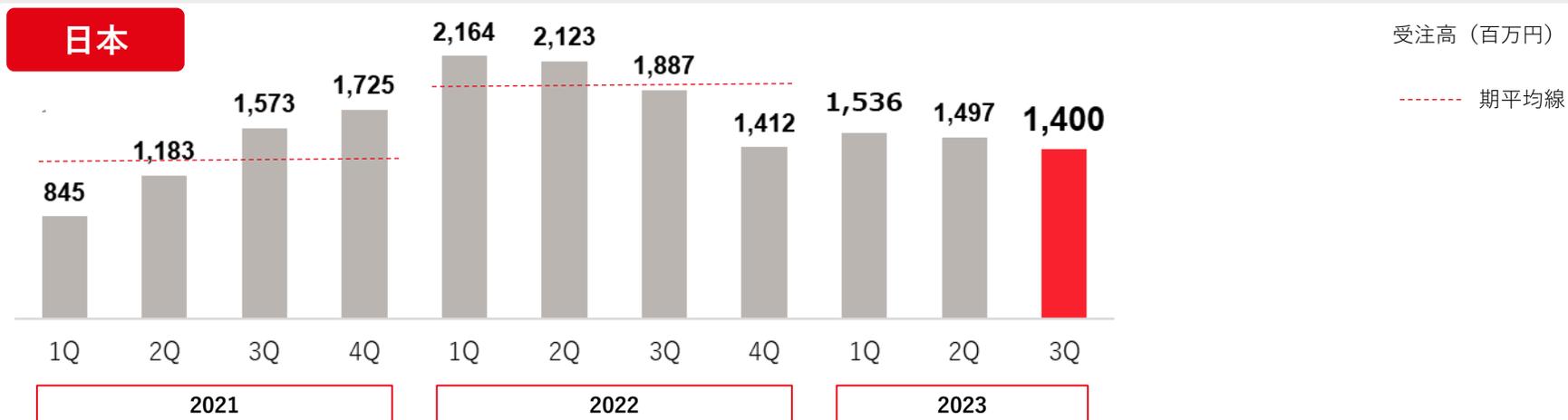
業種別



規模別



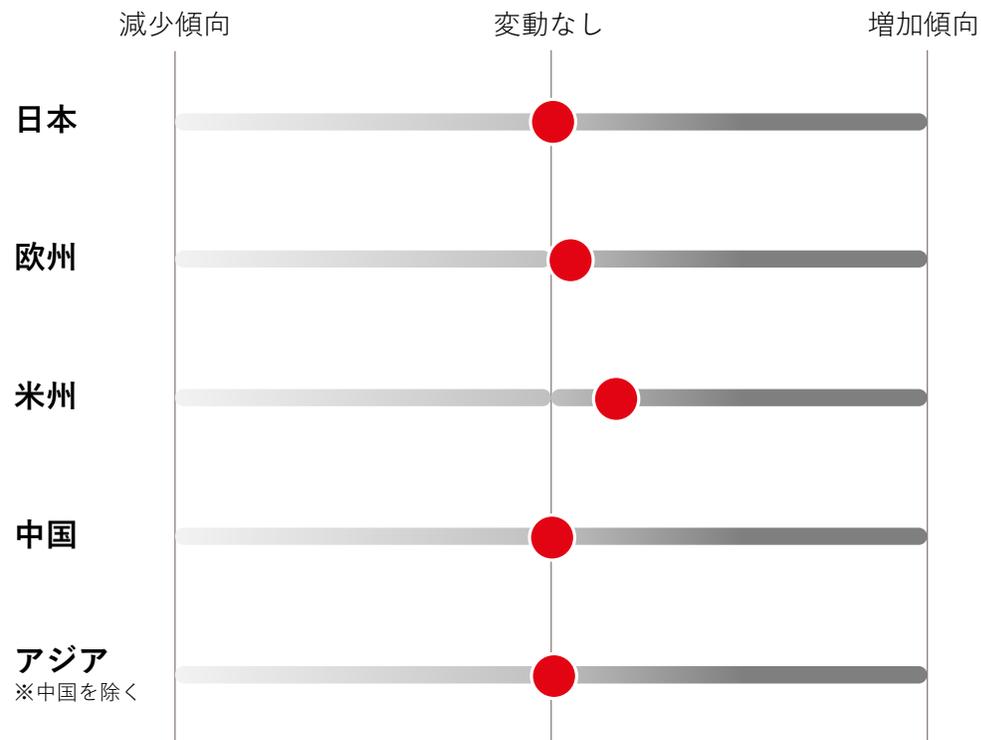
中国・米州は復調気配。日本は引き続き横ばいに推移



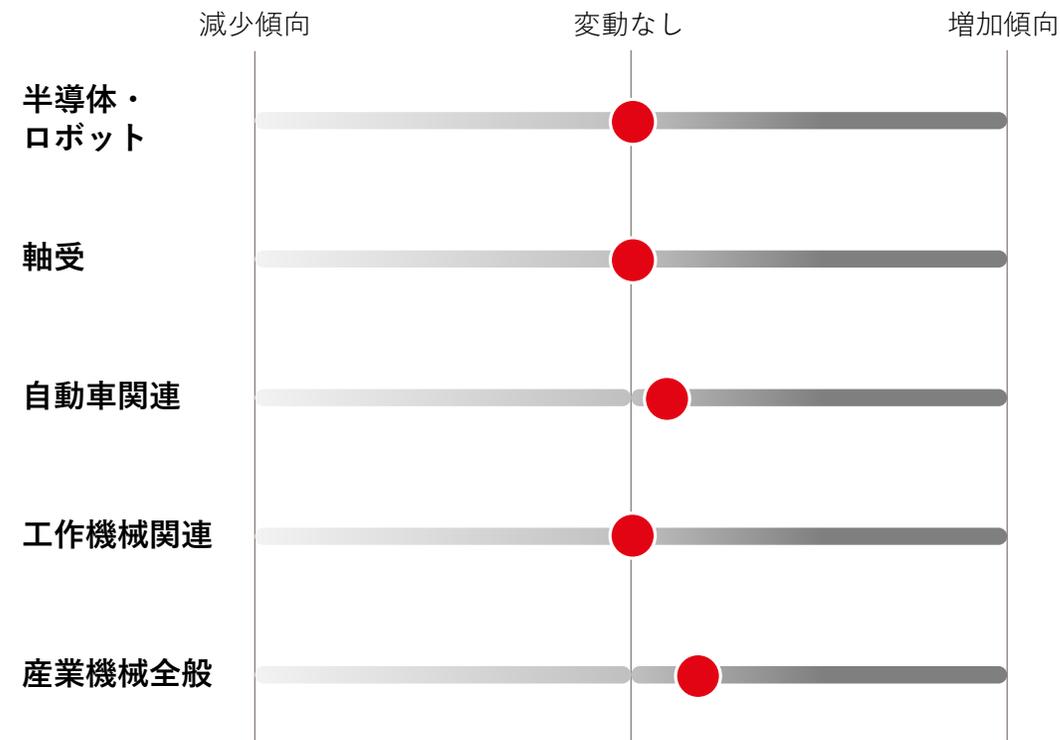
※ロシア・ベラルーシ向け受注残キャンセル197百万円

米州が強含み/産業機械が増加基調

地域別

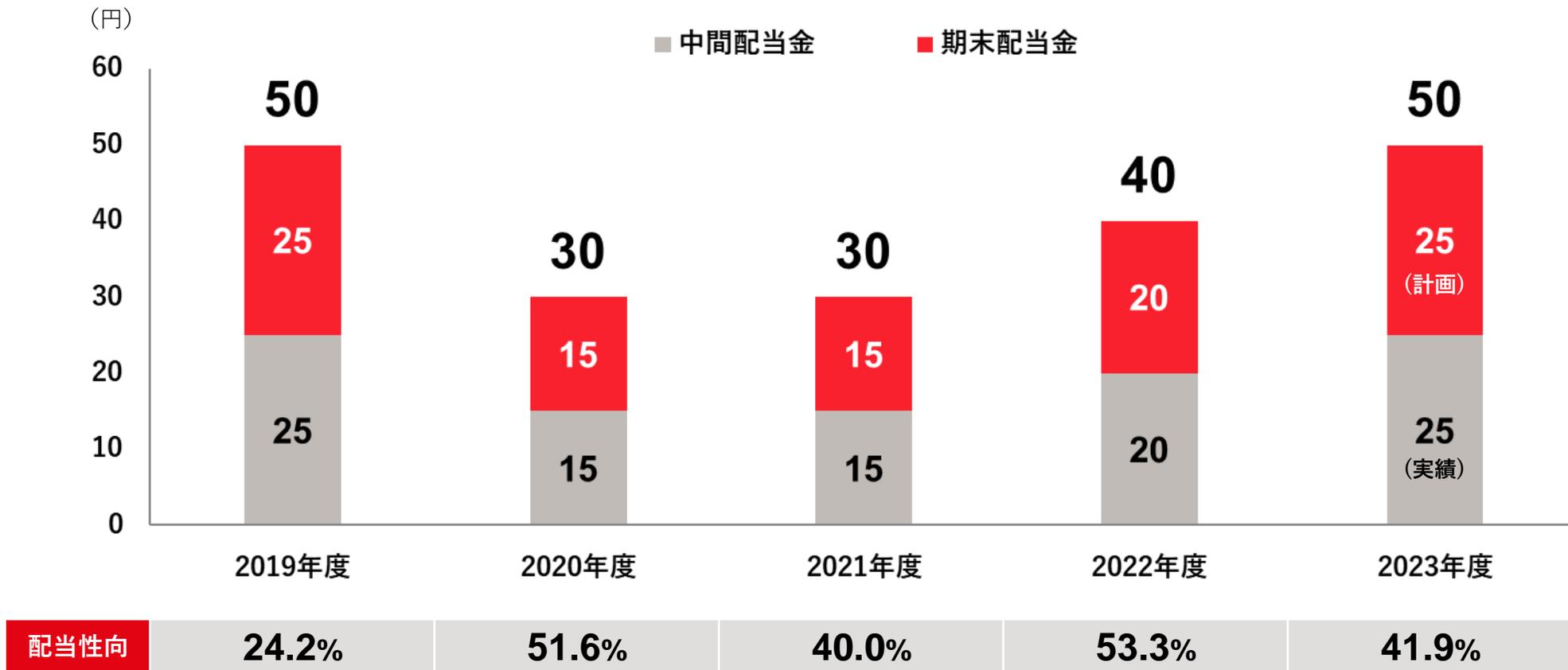


業種別



※いずれも2023年度4Qの当社受注予想（2023年度3Qと比較）

下期25円を計画。年間配当は50円計画で2期連続増配・過去最高水準



※2019年度より株式分割後（2分割）の配当金となっております

02 — トピックス

Topics

受注・引合を獲得し、欧州にて当社製品の拡販を図る



EMO Hannover 2023

開催期間：9月18日(月)～23日(土)

開催地：ドイツ

展示機種：CVG-6



4年振りの開催。最新機種・技術のアピールで受注獲得へ

太陽工機プライベートショー2023

- ✓ 日時：11月9日(木)～11日(土) 9:30～16:00※
- ✓ 会場：太陽工機本社工場
- ✓ 主な出展機種（合計40台以上を展示予定）



Vertical Mate 85



USG-2（ロボット仕様）



CVG-6（APC仕様）



IGV-3NT



(2019年開催時写真)

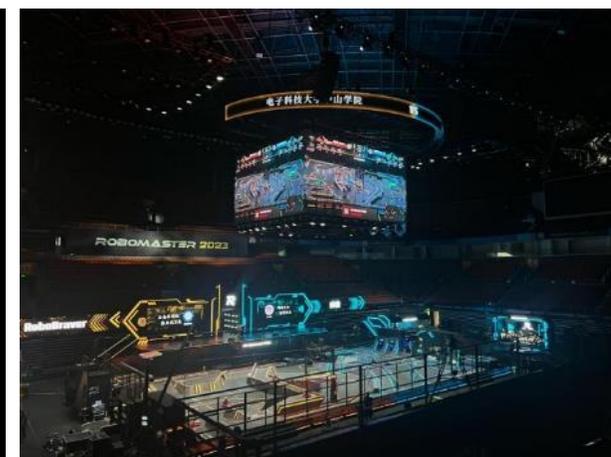
23-24seasonもアリーナパートナー[※]として地域のスポーツ振興に貢献



©NIIGATA ALBIREX BB

※ 当社は2022年10月よりアリーナパートナーとして、プロバスケットボールチーム「新潟アルビレックスBB」の活動を支援しております。

当社が支援する学生ロボット競技団体がRoboMaster世界大会※に出場し1勝を挙げる



(画像提供：Phoenix Robots)

※RoboMaster世界大会…中国深圳にて開催される次世代ロボット競技の世界大会。世界各国から約300チーム以上、約15,000人が参加。ほぼすべてのロボットを自分たちで設計開発し、大会では機体に取り付けたカメラ映像を通じて操作し、相手陣地の攻略を目指す。

03 — Q&A

Questions & Answers

Index

Q1：2023年度第3四半期の業績について？

Q2：2023年度着地見込みについて？

Q3：2024年度の見通しについて？

Q4：配当政策について？

Q1：2023年度第3四半期の業績について？

A1：2023年度第3四半期の売上高は、前年同期比+10.0%、通期計画（100億円）に対する進捗率71.1%の71.1億円（142台）となりました。

営業利益は364百万円（前年同期比▲25.0%）、営業利益率5.1%（同2.4ポイント減）となりました。機械周辺機器(自動化対応など)の販売に注力し売上高は増加しましたが、原材料費・電気料・運送代の高騰、人材関連の投資が収益率を圧迫しました。

Q2：2023年度着地見込みについて？

A2：四半期別の売上高は機械納期の関係もあり高低差がありますが、生産は順調に推移しており、第4四半期は四半期別では過去最高となる30億円程度の売上を計画しています。通期売上計画100億円を達成出来る見通しです。

第4四半期は、売上の増加に伴い、利益率の改善を図ります。8月より実施したサービス・パーツの値上げ効果も実現し、機械の価格改定効果による利益率の改善も寄与するため、営業利益、当期純利益ともに大幅に回復する見通しです。

Q3：2024年度の見通しについて？

A3：2024年度の期初受注残高は約80億円程度を見込んでおります。2022年3月と9月に機械本体の価格改定を実施しましたが、2023年10月に再度実施をいたしました。受注についても引き続き堅調に推移する見通しです。

このような背景により、2024年度の業績については、売上高100億円以上、営業利益10億円以上を最低ラインと考えております。

Q4：配当政策について？

A4：高い収益力と自己資本比率のもと、配当性向30%以上を目安に、持続的かつ安定的な配当と継続的な増配を行うことを基本方針としております。

2023年度は1株当たりの年間配当金を50円と計画しております。現時点での変更はございません。2024年以降について、連続増配となるよう、着実に収益を確保できる経営体質の基盤強化に努めることにより、株主様への還元に関しても最大限注力してまいります。

TAIYO KOKI

証券コード：6164

IRに関するお問い合わせ先

株式会社太陽工機 経理財務部 IRチーム

TEL: 0258-42-8808 URL: www.taiyokoki.com



将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、不確実性及び変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成したもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。